

週報

感染性胃腸炎(腸管病原菌)検出

センター受託検査分より

検出菌 ウイルス	平成29年												平成30年			
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月 ~7日	1月 ~14日	1月 ~21日	1月 ~28日
カンピロバクター	61	68	80	122	83	118	142	87	98	161	109	84	7	8	10	12
病原性大腸菌	107	105	89	113	64	135	206	161	102	112	73	110	14	17	14	18
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	1	0	0	0	0	0
サルモネラ	0	1	7	11	10	13	18	29	9	12	16	3	0	0	2	0
黄色ブドウ球菌 MSSA	6	11	12	15	9	21	32	17	24	24	9	12	2	3	2	4
黄色ブドウ球菌 MRSA	16	19	13	17	15	23	27	16	22	19	15	16	3	1	3	5
腸炎ピブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
その他	0	2	1	3	0	5	9	11	5	14	3	1	0	0	0	0
ロタウイルス	1	0	1	6	6	3	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
アデノウイルス	0	0	0	0	1	0	0	2	0	1	1	3	0	0	0	0
ノロウイルス	7	4	8	6	11	13	8	2	1	3	7	21	2	4	2	5

広島県感染症発生動向週報

平成30年第4週(1月22日~1月28日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市	
一類	0	発生なし	0								
二類	9	結核	9	1		1	1	2	2	2	
三類	0	発生なし	0								
四類	0	発生なし	0								
五類全数	10	ウイルス性肝炎(E, A型を除く)	1					1			
		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1			1					
		急性脳炎	2			1				1	
		侵襲性肺炎球菌感染症	1								1
		梅毒	4			1		1			2
		百日咳	1		1						

注) 西部…大竹市, 廿日市市, 府中町, 海田町, 熊野町, 坂町, 安芸高田市, 安芸太田町, 北広島町, 江田島市 西部東…竹原市, 東広島市, 大崎上島町
東部…三原市, 尾道市, 世羅町, 府中市, 神石高原町 北…三次市, 庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

広島県感染症情報センター 提供

定点・全数把握疾患週報【広島市】(第4週 1/22～1/28)

広島市感染症対策協議会/広島市感染症情報センター 提供

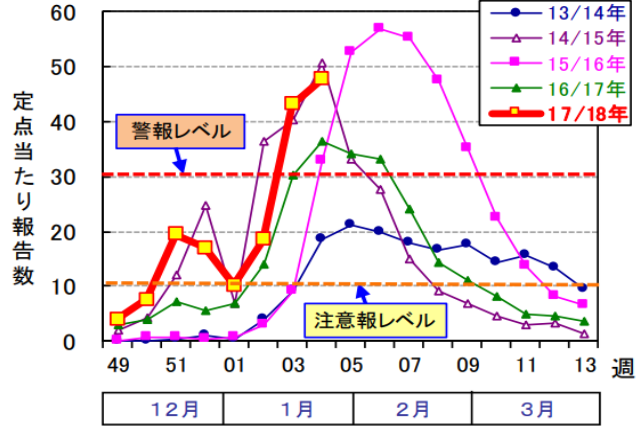
1. インフルエンザ

定点当たり47.7人と、前週からさらに増加し、警報レベル(定点当たり30.0人)が継続しており、学級閉鎖等の報告も多くなっています。

なお、第4週の市内の基幹病院2か所による迅速診断結果では、A型陽性が172人、B型陽性が342人と、B型の割合が66.5%となっています。また、広島市衛生研究所による遺伝子検査の結果では、今シーズンは、A(H1N1)2009型が5件、A(H3)型が3件、B型(山形系統)が5件検出されています(1月28日現在速報値)。

手洗いの励行や人ごみを避けるなど予防対策に努めましょう。また、インフルエンザの感染が疑われる場合は、咳エチケットを心がけ、早めに医療機関を受診しましょう。

インフルエンザの流行状況



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号
小児科	インフルエンザ	1764	47.68	37.76	◇		小児科	流行性耳下腺炎	2	0.08	0.37		
小児科	咽頭結膜熱	8	0.33	0.31	◇		眼科	RSウイルス感染症	7	0.29	0.34		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	50	2.08	2.33	◇		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.05		
	感染性胃腸炎	168	7.00	9.34	◇		眼科	流行性角結膜炎	5	0.63	0.53		
	水痘	10	0.42	0.92	◇		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-		
	手足口病	2	0.08	0.20	◇		基幹	無菌性髄膜炎	-	-	0.03		
	伝染性紅斑	1	0.04	0.42	◇		基幹	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.20		
	突発性発しん	8	0.33	0.38	◇		基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-		
	ヘルパンギーナ	2	0.08	0.03	◇		基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	7	1.00	-		

急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↘	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	↔	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	9	男性(80歳代)・2人
5	ウイルス性肝炎	1	1	女性(40歳代)
5	梅毒	1	6	女性(30歳代)

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(41.0) 意識障害	8 女	2017/12/17	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	発熱(40.0) 気管支炎 嘔吐 嘔き気	12 女	2017/12/18	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	発熱(38.0) 咽頭炎	8 男	2017/12/19	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
感染性胃腸炎	嘔吐 嘔き気 下痢 意識障害 痙攣	1 男	2017/12/06	糞便	ノロウイルスG2
感染性胃腸炎	嘔吐 嘔き気 下痢 腹痛	1 男	2017/12/07	糞便	ノロウイルスG2
感染性胃腸炎	発熱(37.8) 嘔吐 下痢 意識障害	1 女	2017/12/13	糞便	ノロウイルスG2
感染性胃腸炎	発熱(40.0) 発疹 嘔吐 下痢	0 男	2017/12/15	糞便	ノロウイルスG2
感染性胃腸炎	発熱 嘔吐 下痢	2 男	2017/12/19	糞便	ノロウイルスG2
無菌性髄膜炎	発熱(38.6) 髄膜炎 項部硬直 頭痛	9 男	2017/12/15	髄液	エコーウイルス7型
その他の呼吸器疾患	発熱(38.0) 咽頭炎	1 男	2017/12/06	咽頭拭い液	ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載